

言語を学ぶためのヒント

1

目的を持つ

「新しい言語を学んでいる理由をリストアップしておき、くじけそうになったらいつでもそのリストを見返すようにします」。—セリーナ

どの言語を学んでみたいですか。

なぜですか。

言語:

理由:



2

助けてもらえるようにしておく

壁にぶつかったときに

頼れる人の名前を

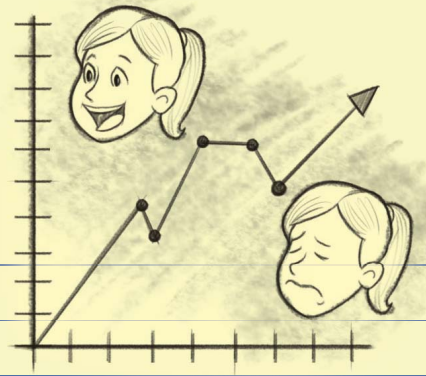
書き出してみましょう。

「スペイン語を学んでいた時、その言語を学んでいるほかの子たちとサポートチームを作って、お互いに励まし合えるようにしました。どんな壁にぶち当たり、どう乗り越えたかについてよく一緒に話しました」。—ヘレナ

「その言語漬けにならない限り、べらべらになることはできません」。—クリストファー



3 がっかりする 気持ちと闘う



「言語をマスターできたかもって
感じたその次の日に何にも分かって
いないって感じることもあるわ!」
— ビビアン

がっかりすることを避けるために、
簡単に達成できそうなどんな
小さい目標を立てられますか。

「ほかの子のほうが自分より
早く上達しているとしても
がっかりしないでください。
みんなそれぞれなんだから。」
— トーマス

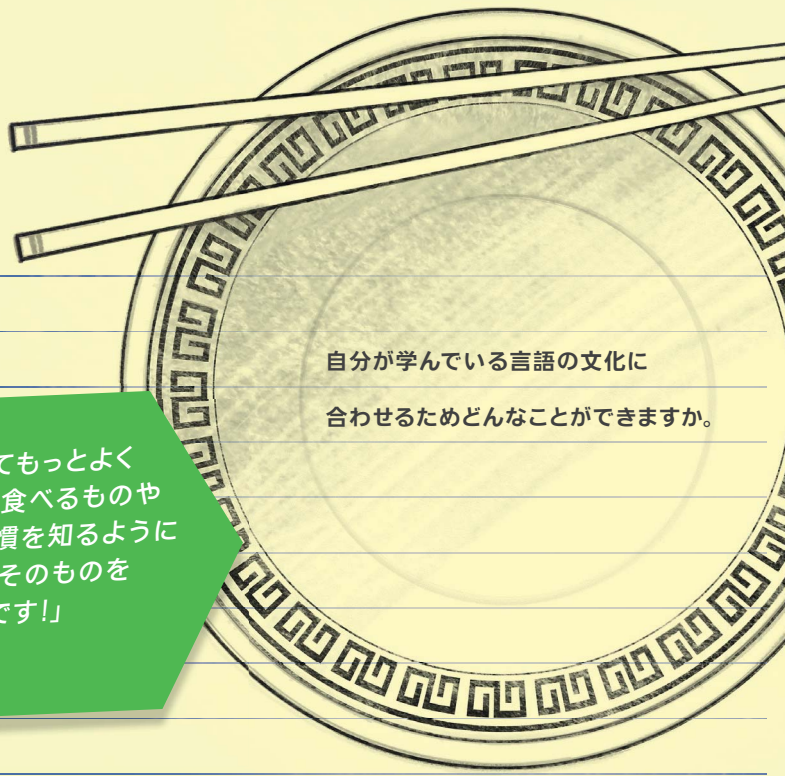
4 毎日練習する

「本気でやれば早く上達するけど、
逆にいい加減だと進歩は遅く
なると思うわ。」— ダニエル

新しい言語を学ぶために、
毎日どれくらい時間を取れるか
書き込んでみましょう。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日

5 その文化に 自分を 合わせてみる



自分が学んでいる言語の文化に
合わせるためどんなことができますか。

「自分が学んでいる言語の人たちについてもっとよく
知るようにします。その人たちが好んで食べるものや
聞く音楽をわたしも試してみて、その習慣を知るように
します。言語を習得することには、言語そのものを
勉強する以上のことが関係しているんです！」
— アレクシス

6 その国に 行ってみる



「わたしたちはチリに8か月間いました。
スペイン語だけをずっと聞いていたので
すぐに聞き取れるようになりました」。
— ナターシャ

世界で行ってみたいところに
印をつけてみましょう。

「読むこと、書くこと、話すこと、
聞くことに取り組むようにします。
4つとも、言語の上達には
欠かせません」。— アリソン

外国に行けるかどうかは別として、
学んでいる言語を話す人たちと
接するためにあなたが行ける
場所はどこですか。